

# 2018 年度

## 中国留学報告書

留学先：北京師範大学

実習期間：8月27日（月）～1月7日（月）

新潟国際情報大学  
国際文化学科  
学籍番号：21017107  
深口大輔

## 目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	3
	4 - 1 留学のスケジュール	3
	4 - 2 留学の詳細	4
5	所感	4
6	おわりに	5
	謝辞	5

## 付録

	留学日誌	6
--	------	---

## 1 留学先及び実習期間

留学先：北京師範大学 漢語文化学院

留学期間：平成 30 年 8 月 27 日（月）～平成 30 年 1 月 7 日（月）

## 2 留学先概要

### (1) 大学について

北京師範大学は中国で最も早く創立した近代教育機関の一つである。北京大学とともに京師大学堂（1898）という母体から生まれ、1902年に北京師範大学として再建された。現在は中国政府に指定された重点大学の一つであり、15の学院、12の学部、12の学術研究所を持つ総合大学である。学部での専門は48個、修士学位の専門は97個、博士学位の専門は53個あり、現在、4年の学部生7,000人、大学院生は5,000人、留学生は1,000人が在学している。また、外国の留学生や研究者に対する中国語・中国文化の教育には優れた経験と実績がある。さらに、北京師範大学は唯一北京市内にある大学であり、北京市の中心部に位置し、社会施設の利用にも、街や史跡の見学にも大変便利である。

### (2) 大学で行われている教育について

北京師範大学は、質の高い教育を行っていることと、多くの留学生を受け入れていることに特徴がある。1クラスの人数は大きくなりすぎないように15人程度と配慮がなされており、充実した環境の中で学習を行うことができる。今回お世話になる語学コースは、中国語を母語としない学生に中国語の教育を行うものである。新入生テストの成績によりクラス分けがされる。

大学には、他にも本学学生向けのプログラムがある。中華才芸という科目で、主に書道の歴史と実践を学び、中国文化を理解する。

## 3 留学目的

今回の留学の目的は、自身の中国語能力を向上させるとともに、住み慣れた実家を離れて暮らすことで、内面的な成長もすることである。また、最近は少なくなってきたが、メディアによって中国のマイナスな部分ばかりが多く報道されているので、そんな中国のほんとうの姿を自分の目で確かめるということも目的の一つである。

## 4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

### 4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

	8:00～9:40	10:00～11:40	13:30～15:10	15:30～17:10
月曜日	会話	听力		

火曜日		会話	读写	辅导
水曜日		听力	读写	
木曜日			读写	
金曜日	会話	听力		书法

#### 4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

##### i) 会話

スピーキングの授業。教科書の単語や本文には、軽くふれる程度で、先生や生徒同士で対話をする事が多い。また、簡単なパワーポイントを作ってプレゼンをすることもある。宿題はかなり多め。

##### ii) 听力

リスニングの授業。CD を聞き、単語を書き取ったり、先生の質問に答えたりする。宿題は一度も出されなかったが、その分授業前の予習が大事になってくる。

##### iii) 读写

リーディングの授業。授業内容は本文の精読、単語や語法の説明である。一つの課が終わると、小テストを行う。宿題はそんなに多くないが、たまに 300 字程度の作文が出されることも。

##### iv) 辅导

基本的には自由参加の授業。授業で分からなかった部分を先生に質問する。また、先生によってはこの時間に小テストを行うこともある。

##### v) 书法

中華才芸の科目で、書道の授業である。授業の前半は主に中国の書道の歴史について学び、後半は実際に筆で字を書く。宿題は週に 3~4 回出され、部屋で書いたものの写真をメールで先生に送る。

#### 5 当初目的・目標への達成度

今回の留学の目的の達成度について、それぞれまとめる。

##### i) 語学力の向上

留学開始当初は、いままで本学で勉強してきた中国語がまったく生かせず、授業中に先生の質問に答えられずに、授業を止めてしまうことが多かったが、帰国する頃には自分でも

成長を実感することができた。中国人の友人とも簡単な会話なら難なくできるようになった。

#### ii)内面的な成長

留学前に比べ、積極的に行動できるようになった。授業中の発言にも、あまり抵抗は無くなった。

#### iii)ほんとうの中国を見る

中国の街を歩いたり、中国人と交流したりしたことで、生々しい中国の実態を見ることができた。良い面も悪い面もちろんあったが、日本のメディアで報道されているものでは見ることのできないことをたくさん知ることができた。中国では我々日本人が思っている以上にたくさんの人が日本に対して興味を持っていて、私たちに優しく接してくれた。

## 6 反省・課題

留学開始当初は、環境や食に馴染めず、体調を崩してしまうことが多かった。また、帰国間近になってくると、留学開始当初に比べ学習に対するモチベーションがどうしても下がってしまうので、モチベーションを維持するのに苦労した。

現在、中国から帰国し、日本で暮らしているが、中国語に触れる機会がほとんどないので、語学力の向上に向けて積極的に学習していかなければならない。

## 謝辞

今回、北京師範大学にて懇切丁寧な指導をしてくださった李彤老师、郑甜甜老师、郭韵老师、班主任の黄薇さん、日本人会の皆さんをはじめとする関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の中国短期留学担当で2018年度前期の授業、留学の現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、區建英先生、佐藤若菜先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、中国短期留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：留学日誌

日付	予定
8月27日	日本出発・中国到着
8月28日～29日	入学手続き
8月30日	漢語文化学院のクラス分け試験
8月31日	留学生入学式
9月2日	クラス発表・教材購入
9月3日	授業開始
9月8日	日中交流会
9月24日	中秋節(休日)
10月1日～7日	国慶節(休日)
10月30日～11月2日	中間試験
11月5日	授業開始
11月12日～11月16日	語学実習週
11月19日	授業開始
12月25日～12月28日	期末試験
1月4日	終了式
1月7日	中国出発・日本到着



